

インフルエンザについて

インフルエンザが流行期に入りました。

感染対策を心がけ寒い冬を乗り越えましょう。

インフルエンザに感染した場合は下図にあるような症状が出現します。（すべての症状が出現するとは限りません。また高熱も出ない場合もあります。）



予防法

- ワクチン接種
- 手洗い・うがい
- 適度な湿度(50~60%)の保持
- 十分な休養とバランスのとれた食事
- 人混みを避ける（やむを得ない場合はマスク着用）

インフルエンザに感染したかもと思ったら

自己判断をせずに病院を受診をしましょう。感染が確認されれば治療を受けられますが、講義・実習などは休む必要があります。

病院でインフルエンザと診断されると特例欠席が適用されます。各学部の教務係までお問い合わせください。

発症した後5日

発症の取り扱い：「発熱」のみを発症とする。発熱以外の症状「関節の痛み」等は含まない。
発症日の取り扱い：医師の診断日にかかわらず、発症した日（発熱が始まった日）を基準とする。
日数の取り扱い：発症した翌日から起算。発症した日（発熱が始まった日）は含まない。

発症後、最低5日間は登校不可

発症当日	1日目	2日目	3日目	4日目	5日目	6日目	7日目
〈例1〉 発症2日目に解熱	発熱	発熱	解熱	解熱後1日目	解熱後2日目	発症後5日以内 登校不可	登校可能
〈例2〉 発症4日目に解熱	発熱	発熱	発熱	発熱	解熱	解熱後1日目	解熱後2日目

急な体調不良に備えましょう

解熱した後2日

日数の取り扱い：解熱した翌日から起算。解熱した日は含まない。

- 近くの病院、休日や夜間に応じてもらえる病院を調べておく
- レトルト食品や水分、体温計等事前に準備しておく